

Funehiki High School News vol.89

◆ 修学旅行に行ってきました

11月19日(水)～11月22日(土)の4日間、2年生156人が沖縄へ修学旅行に行ってきました。天候に恵まれ、けがや事故もなく、無事全行程を終えることができました。平和記念公園や首里城、美ら海水族館、国際通りなどを見学し、伊江島では民泊体験を行いました。特にこの民泊体験は、生徒たちにとって忘れがたい思い出となったようです。生き生きとした表情で学校に戻ってきた生徒たちが大変印象的でした。



平和祈念公園



伊江島での入村式

修学旅行を終えて

2年 原竹千尋さん(移中出身)

私たちは、修学旅行で沖縄に行ってきました。沖縄では、首里城や美ら海水族館を見学し、民泊体験をしました。さまざまな場所を訪れることで、文化や環境の違いを肌で感じることができ、とても充実した4日間を過ごすことができました。

◆ ジュニア・インターンシップに参加しました

11月19日(水)～21日(金)の3日間、1年生48人が郡山公共職業安定所主催のジュニア・インターンシップ(職業体験)に参加しました。田村市内では大型小売店や飲食店などの事業所でお世話になり、さまざまなご指導やご助言をいただくことができました。ジュニア・インターンシップに参加した生徒たちからは、働くことの厳しさや、人と関わることの大切さを学び、一回り成長した様子が感じられました。お世話になりました事業所の皆様方に改めて御礼申し上げます。



慶々飯店でお弁当作りを体験

ジュニア・インターンシップを終えて

1年 松枝未佳さん(船引中出身)

私はジュニア・インターンシップを経験し、仕事をする事の大切さを知ることができました。今回私は、田村市船引保育所で実習をさせていただきました。3日間、違うクラスの子どもたちのお世話をし、年齢別のお世話の仕方やその大変さを学ぶことができました。とても貴重な体験ができました。船引保育所の皆様には本当に感謝しています。ありがとうございました。

◆ 郡山税務署長賞を受賞しました



税の作文表彰(写真左端が箭内鈴佳さん)

「税に関する高校生の作文(郡山地区租税教育推進協議会主催)」において、本校1年生の箭内鈴佳さん(船引中出身)が、郡山税務署長賞を受賞しました。

夏季休業中の課題として今回の作文に取り組んだ箭内さんは、「このような賞をいただくことができびっくりしましたが、大変うれしく思っています」と今回の受賞をとても喜んでいました。



海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No.	19

芋煮会



Chad Scott
チャド・スコットさん
(アメリカ合衆国
コロラド州出身)

数カ月前に私の勤める中学校で芋煮会がありました。毎年寒くなり始める11月に、先生方と生徒たちが秋の終りを間近にした天気の良い日に野外で芋煮を作って楽しめます。

芋煮会に体育祭が行われ、おいしい芋煮を作るの言うまでもありません。それぞれのクラスで芋煮の材料を準備し、火をたき、かまどでお湯を沸かします。燃えている火や熱い芋煮の汁以上に寒い日に体を温めてくれるものはないでしょう。

芋煮会で特に私が好きなことは、力を合わせて取り組む生徒たちの姿です。生徒たちは先生からの助けをあまり受けずに何でもしなければなりません。みんなそれぞれ仕事があります。火をたくために必要な薪を拾ってくる生徒、火をたく生徒、火が強くなるように一生懸命火をあおぐ生徒、芋煮の材料を切ったり出し汁を準備したりするなどの役割です。おいしい出し汁作りにみんなで協力します。そして芋煮が煮上がって先生方が味見をする時、自分たちが作った芋煮を誇りに思います。それぞれのクラスが最高の芋煮を作ろうとがんばり、みんなで一生懸命に力を合わせて作ったことが、その味を一層おいしくしてくれるからです。



私はアメリカにもこのような習慣があれば良かったのと思いました。生徒たちに火をおこさせることはアメリカの学校では危険すぎると考えられるでしょう。もし私たちがアメリカで芋煮会をしようとするなら、生徒たちはほとんど芋煮の準備に参加することはできないと思います。日本では生徒たちにいろいろな責任が与えられています。生徒たちは学校を掃除したり、時間割を確認したり、集会で話をしたり、クラブ活動を指導したり、先生を手伝って授業に必要な用具を運んだりしなければなりません。若い時に責任を負うことが学べるので、生徒たちにとってとても良いことです。アメリカでは、用務員が学校を掃除し、大概の事は先生がします。それは生徒たちがより一層学習に集中できるという面では良いことですが、社会の一員として責任を持つことを生徒たちに教える良い機会を失っているように思います。



私は芋煮会のような日本の文化の特別な側面を心から楽しんでます。アメリカにいても日本の文化のある部分について聞くことはできますが、芋煮会のような特別な事は日本でしか経験できません。私はそれらの伝統的な習慣を見るのがとても好きですし、そのようなイベントに参加することで私は本当に日本に受け入れられているという実感が湧いてきます。寒い雪の日には、芋煮会のような温かい記憶をよみがえらせます。